

2017 年度事業報告

(2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日)

1. 事業実施の概要

環境活動に係る世の中の動きとして、平成 29 年 11 月 COP23 がドイツのボンで開催され、2020 年以降の地球温暖化対策の新たな国際枠組み「パリ協定」のルール作りが行われた。また、経済・社会・環境分野の17の目標を定めた SDGs(持続可能な開発目標)が 2015 年 9 月に国連で採択され、日本でも 2016 年 12 月に実施方針が決定、環境課題と社会・経済課題の同時解決を目指す活動として、一般にも知られるようになった。

また、日本列島では平成 29 年 7 月九州北部豪雨による大被害、梅雨は雨があまり降らなかったのに、8 月になって遅れて梅雨が到来等、各地で気象災害が発生しました。世界でも異常低温・高温、干ばつや大雨による大きな気象災害が発生しており、この背景には、地球温暖化の影響が指摘されている。

気象災害を防ぐ対策の一つとして自然環境保全は大切な取り組みと考えられる。活動としては、行政、企業、NGO、地域住民などが様々な立場で自主的な取り組みを行なうと共に、連携して取り組むことが重要である。また、この取り組みは「パリ協定」、「SDGs」にも繋がる活動であるとも考える。

公益財団法人日野自動車グリーンファンド(以下 HGF)は、自然環境保全活動を行なう団体への助成事業、自然とのふれあいを深め自然を大切にすることを育むイベント等の自主事業を継続して実施した。財団設立から約 27 年を経過し、助成事業は、総件数 439 件、助成金の累計は約 2.5 億円となった。これは、HGFの評議員、役員の方々のご理解とご協力をいただき、地道に事業を継続してきた成果と考える。

公益法人の社会に果たす役割の重要性は、今後も益々増大する状況にあること鑑み、財団設立時の基本理念「社会環境との調和」を踏まえ、「地球規模で考え、行動は足元から」をモットーに、自然保護に関わる団体への助成、自然環境保全の啓蒙に関する事業を継続し、更に充実させていく。

2. 個別の事業実施状況

(1)助成事業

平成 29 年度の助成事業の公募を 5 月 16 日から 7 月 31 日まで募集を行なった。応募してきた事業の審査・選考を 2 回の選考委員会で行い、その結果を理事会で審議・承認して平成 29 年度助成事業を決定した。

11 月には、平成 29 年度助成金贈呈式、平成 28 年度に助成した団体の活動発表会及び懇親会を日野自動車(株)の 21 世紀センターにおいて開催した。

1)平成 29 年度の助成の概要

平成 29 年 5 月 16 日に平成 29 年度の助成事業の公募を開始して、7 月 31 日まで募集を

した。41件の応募があり、平成29年8月24日及び同年9月8日に選考委員会を開催し、助成する事業を審査・選考した。その選考の結果を理事会で審議・承認し、平成29年度助成事業を平成29年10月3日に決定した。平成29年度の助成件数は19件、助成金の総額は900万円。財団設立からの累計助成件数は439件、累計助成金額は約2.5億円となった。

2) 助成した事業の一覧

分野	団体名	都道府県名	活動テーマ	助成額(千円)
樹木 草花の植 栽	大豊シャクヤクの会	高知県	耕作放棄地をなくして、日本一の棚田シャクヤク園をつくりたい	450
	特定非営利活動法人 青梅 吉野梅郷梅の里未来プロジ ェクト	東京都	青梅・吉野梅郷 梅の里再生・梅の苗木植栽 プロジェクト	710
	特定非営利活動法人四季 の会	鹿児島県	「わくわく自然体験学習の森」づくり	360
	きたはなプロジェクト	北海道	きたはなプロジェクト～地域協働による自生種 を活かした緑化活動の取り組み～	350
自然環境 の 保全	「山野草のエキ」保存会	山口県	92才の老人が350種の山野草の花が咲く森 を創設、その保護活動	460
	日本野鳥の会愛知県支部	愛知県	「コアジサシの繁殖地を皆で創生しよう」～子 供たちと取り組む保護プロジェクト	950
	西表在来植物の植栽で地 域振興を進める会	沖縄県	クロイワザサ植栽による原風景回復	430
	二子玉川エリアマネジメンツ	東京都	かわのまちアクション	390
	特定非営利活動法人アー キペラゴ	香川県	せとうちクリーンアップフォーラム～美しい海を 瀬戸内海から～	290
	河川愛護団体リバーネット2 1ながぬま	北海道	小鳥のさえずりが聞こえる河畔林づくり	440
調査と 研究	特定非営利活動法人 つく しん棒	岐阜県	環境にやさしい防草材の調査研究(実践編) —中山間地の高齢者を救う!ぞ	500
調査と 研究	日本野鳥の会東京	東京都	東京湾岸における鳥類生息記録集の作製	680
教育と 啓発	一般社団法人 四日市大学 エネルギー環境教育研究会	三重県	持続可能な地域を作る環境教育活動～ESD による「未来を担う人材」育成～	310
	ECO village SHELTER	新潟県	こどもたちのための持続可能な森づくりと里山	530

project		保育「ぐる一りの森こどもえん」	
NPOクワガタ探検隊	大阪府	大都市(大阪)の里山に舞え！ 未来の森の 守り人	300
特定非営利活動法人 すいた環境学習協会	大阪府	自然環境の保全に資する教育や啓発活動の 実施	650
NPO法人 ふるさとの森づくりセンター	東京都	自然が先生 自然の学校	450
特定非営利活動法人 大阪湾沿岸域環境創造研究センター	大阪府	はんなん里海プロジェクト	310
環境ボランティアサークル 亀の子隊	愛知県	思いが広がる、思いがつながる～きれいな海 を守るためのプロジェクト	440

3) 助成金贈呈式・活動発表会及び懇親会

◆平成 29 年 11 月 11 日(土)

◆日野自動車(株)21 世紀センター(東京都八王子市みなみ野)

助成金贈呈式には平成 29 年度の助成団体 19 団体と平成 28 年度の助成団体 17 団体の代表の方々、当財団の評議員、理事及び監事の方々、53 名が参加した。

市橋理事長の開会の挨拶の後、土屋選考委員長(HGF 理事)から、応募状況及び選考の基本的な考え方などが選考経過として報告された。その後、市橋理事長から平成 29 年度の助成団体に助成金目録を贈呈した。

活動発表会では、平成 28 年度の助成団体 17 団体が 1 年間の活動成果を発表した。助成金目録の贈呈を受けた団体も参加し、多くの質問が飛び交う、熱心な意見交換が行われた。

最後に、矢島 HGF 理事が講評と閉会の挨拶をして、活動発表会が終了した。

活動発表会の後、助成金贈呈式及び活動発表会に参加した団体の方々、当財団の評議員、理事及び事務局が参加して懇親会を行なった。短い時間であったが団体の自己紹介や情報交換、当財団の評議員や理事の方々との懇談など、和やかな時間を過ごした。

4) 助成した団体の訪問

平成 28 年度に助成した団体を訪問し、活動現地を確認すると共に、意見及び要望の聞き上げを行なった。これらは今後の助成事業に反映していく。

①宮古島環境クラブ(MEC)

◆平成 29 年 6 月 24、25 日(土、日)

- ◆沖縄県宮古島市
- ◆訪問者： 関根事務局長、長谷川事務局長

②ECO village SHELTER project

- ◆平成 29 年 7 月 2 日(日)
- ◆新潟県阿賀野市
- ◆訪問者： 恵木専務理事、関根事務局長

③特定非営利活動法人 青梅吉野梅郷梅の里未来プロジェクト

- ◆平成 29 年 7 月 9 日(木)
- ◆東京都青梅市
- ◆訪問者： 恵木専務理事、関根事務局長、長谷川事務局長

④特定非営利活動法人すいた環境学習協会

- ◆平成 29 年 7 月 28 日(金)
- ◆大阪府吹田市
- ◆訪問者： 関根事務局長、長谷川事務局長

⑤日野団塊世代広場

- ◆平成 29 年 10 月 8 日(日)
- ◆東京都日野市
- ◆訪問者： 関根事務局長、長谷川事務局長

(2) 自主事業

自然環境に関する教育と啓蒙のために、主に子どもたちを対象とした自然に親しむイベントと大人を対象とした環境講演会を開催した。

1) 探鳥会

- ◆平成 29 年 5 月 27 日(土)
- ◆日野自動車 21 世紀センター & 栃谷戸公園(八王子市みなみ野)
一般市民の方 16 名の参加を得て、探鳥会を開催した。講師は、(公財)日本野鳥の会の理事・主席研究員で、HGF の評議員でもある安西先生にお願いした。
前半は野鳥の子育てについての話を聞き、後半は隣接している栃谷戸公園にて探鳥会を行った。今の時期は野鳥が子育てをしている時期とのこともあり、ムクドリの子育てを観察することができた。珍しい鳥は見ることはできなかったが、身近な鳥について知るよい機会となった。

2)ぐんま昆虫の森バスツアー

◆平成 29 年 7 月 22 日(土)

◆ぐんま昆虫の森(群馬県桐生市)

一般市民の 15 家族 41 名に参加を得て、(公財)日野自動車グリーンファンド(HGF)主催ぐんま昆虫の森バスツアーが開催した。午前中は 3 班に分かれ、園ボランティアの方に 1 時間程度園内の案内と道中で見つけた昆虫の解説をしていただいた。

午後はぐんま昆虫の森矢島名誉園長(HGF 理事)からカンタン(バッタ目コオロギ科)という昆虫の生態についてお話をうかがった後、質問タイムを実施しました。

今回も子ども達だけではなく保護者の方からも質問が出てとても勉強になった 1 日となった。

3)自然観察&魚のつかみ取り体験

◆平成 29 年 9 月 2 日(土)

◆みなと区民の森環境学習施設(東京都あきる野市)

NPO 法人あきる野さとやま自然塾の協力のもと自然観察&魚のつかみ取り体験を実施し、一般市民の方 31 名が参加した。

午前中は施設前にある川へニジマスを放流し、魚のつかみ取りを行った。川の水は冷たかったが子ども達は一生懸命魚を追いかけ、びしょびしょになりながら魚を捕まえた。

午後は自然観察と丸太切り体験を実施。自然観察は施設周辺の山の散策を行い、道中見つけた植物の説明や、生物の観察などを行った。丸太切り体験は直径約 20cm の丸太をのこぎりで切り、コースターを作った。

早朝は雨脚が強く開催が心配されたが、実施時間にはよい天気となり秋晴れの空の下で気持ち良く自然と触れ合うことができた。

4)環境講演会

◆平成 30 年 3 月 2 日(金)

◆日野自動車(株)本社大ホール(東京都日野市)

一般市民の方 60 名が参加して、環境講演会を日野自動車(株)の大ホールにて開催した。今回は首都大学東京教授で、HGF 理事でもある村上哲明(ムラカミノリアキ)氏に「植物学者が教える～正しい植樹・植栽」をテーマにご講演いただいた。

ご講演では、植樹・植栽活動は全国で広がっているが遠く離れた地域で育った苗木の植樹・植栽が今までは行われてきた。しかし、植物にも人間同様 DNA があるため、逆に遺伝子多様性を減少させてしまう恐れがあり、同じ植物種であっても植樹・植栽をする場合は必ず地元産の苗木を使わなければいけないということが分かった。

(3)その他の事業

近隣の団体が主催する環境保全活動や緑化活動に参加した。

平成 29 年 4 月 23 日に日野市が主催する多摩川・浅川クリーン作戦に参加し、地域団やボランティアと共に、浅川河川敷のゴミ拾いに汗を流した。

また、同年 6 月 11 日には、日野市と(公財)日野市環境緑化協会共催のコスモスアベニューに参加し、スポーツ公園の周辺にコスモスの種をまき、これらにより一般市民や地域団体と交流し協力関係を築いた。

3. 評議員会及び理事会等の開催

下記の評議員会、理事会及び実行委員会等を開催し、財団の円滑な運営を図った。

(1) 評議員会

1) 第 1 回評議員会(決議の省略の方法による)

- ◆平成 29 年 5 月 19 日(金)
- ◆評議員辞任に伴う補欠候補選任の承認

2) 第 2 回評議員会

- ◆平成 29 年 6 月 9 日(金)
- ◆日野自動車(株)会議室
- ◆平成 28 年度事業報告・決算報告の承認、他

3) 第 3 回評議員会(決議の省略の方法による)

- ◆平成 29 年 8 月 15 日(火)
- ◆理事辞任に伴う補欠選任の承認

4) 第 4 回評議員会

- ◆平成 30 年 3 月 2 日(金)
- ◆日野自動車(株)会議室
- ◆平成 30 年度事業計画及び正味財産増減予算の報告、他

(2) 理事会

1) 第 1 回理事会(決議の省略の方法による)

- ◆平成 29 年 5 月 5 日(金)
- ◆評議員辞任に伴う補欠候補選任の承認

2) 第 2 回理事会

- ◆平成 29 年 5 月 25 日(木)
- ◆日野自動車(株)会議室
- ◆平成 28 年度事業報告及び決算報告、他

3)第3回理事会(決議の省略の方法による)

◆平成29年6月23日(金)

◆代表理事、理事長、専務理事、業務執行理事、実行委員及び選考委員選任の承認

4)第4回理事会(決議の省略の方法による)

◆平成29年8月1日(火)

◆理事辞任に伴う補欠候補選任の承認

5)第5回理事会(決議の省略の方法による)

◆平成29年10月3日(火)

◆平成29年度助成事業の承認

6)第6回理事会

◆平成30年2月13日(火)

◆日野自動車(株)会議室

◆平成30年度事業計画及び正味財産増減予算承認、他

7)第7回理事会(決議の省略の方法による)

◆平成30年3月23日(金)

◆日野自動車(株)会議室

◆代表理事、専務理事、実行委員及び選考委員選任の承認

(3)実行委員会

1)第1回実行委員会(決議の省略の方法による)

◆平成29年4月20日(木)

◆評議員辞任に伴う補欠候補選任の承認

2)第2回実行委員会

◆平成29年5月12日(金)

◆日野自動車(株)会議室

◆平成28年度事業報告及び決算報告、他

3)第3回実行委員会(決議の省略の方法による)

◆平成29年7月20日(木)

◆理事辞任に伴う補欠候補選任の承認

4)第4回実行委員会

- ◆平成30年2月2日(金)
- ◆日野自動車(株)会議室
- ◆平成30年度事業計画及び正味財産増減予算の報告、他

(4)選考委員会

1)第1回選考委員会

- ◆平成29年8月24日(木)
- ◆日野自動車(株)会議室
- ◆平成29年度に助成する事業の選考(#1)

2)第2回選考委員会

- ◆平成29年9月8日(金)
- ◆日野自動車(株)会議室
- ◆平成29年度に助成する事業の選考(#2)

以上

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2019年6月

公益財団法人日野自動車グリーンファンド